



株式会社アテックスと合弁会社をメキシコに設立 北米向け xEV 車 電動化部品の製造を拡大 部材の現地調達・日本の生産技術移管と自動化により高品質かつ安定供給を実現

長瀬産業株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:上島 宏之、以下「長瀬産業」)は、株式会社アテックス(大阪府東大阪市、代表取締役社長:成岡 瑞尚、以下「アテックス」)との間で、メキシコ・グアナファト州・レオンに合弁会社・ATECS INSERT MOLDING MEXICO S. A. DE C. V. (アテックスインサートモールディングメキシコ・以下 AIM) の設立について契約を締結いたしました。AIM は xEV 車 (※)向け電動化部品等の製造会社で、2024年内に設立、26年以降の量産化に向けて生産体制を構築してまいります。

長瀬産業は中期経営計画「ACE 2.0」の成長ストーリーにおいて「基盤」「注力」「育成」「改善」の4つの領域を掲げ、商社、製造、研究開発の各機能を軸に事業を展開しています。合弁会社の設立は、育成領域である新規エリア(グローバルサウス)での事業展開の一環にあたります。

AIM は北米での xEV 車の需要の高まりを受けて設立するもので、xEV 車向け電動化部品の部材を現地で調達することで、高品質でありながら安定供給の実現を目指すものです。製造された部品は、長瀬産業の既存の主要顧客の現地調達化への対応や、米国の製造業を中心に新規顧客に向け展開し、長瀬産業のメキシコ現地法人・Nagase Enterprise Mexico S. A. de C. V. がメキシコでの材料調達と製品販売を行います。

※ BEV、HEV、PHEV、FCV などの総称

#### 北米での xEV 車需要の高まり

米国では、2022 年 8 月に成立した「インフレ抑制法(IRA)」に基づき、エネルギー安全保障と気候変動対策につながる産業を対象に税控除や補助金が適用されています。電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車などのクリーンビークルの購入者を対象とした「クリーンビークル税額控除」は、北米での最終組み立て製品であることや、バッテリー部品に関しても、一定の割合において北米で製造または組み立てられる必要があるといった条件が設けられており、EV車をはじめとするクリーンビークルは今後需要の拡大が見込まれています。

### アテックスについて

長瀬産業のパートナー企業で、xEV 車種のインバーターやバッテリーに採用される精密金属インサート 成型部品の設計、生産技術、品質に強みを有しています。長瀬産業とは、中国の EV 市場拡大を見込んで、 EV 等の新エネルギー車向け精密金属インサート成型部品の製造会社として 2017 年に合弁会社・恵州三力 協成精密部件有限公司を設立し、事業を展開してきました。

#### 今後の見通し

長瀬産業とアテックスは、日本での設計・製造を海外に展開するノウハウを生かし、市場の拡大が期待されるメキシコでの事業展開に取り組みます。AIMには、予めアテックスが日本国内で起工した金型での試作を経て量産体制が可能な状態で生産移管される予定で、生産量は月産数十万個を見込んでいます。



### AIM 概要

・社 名: ATECS INSERT MOLDING MEXICO S.A. DE C.V.

(出資比率:株式会社アテックス 51%、長瀬産業 49%の合弁会社)

・本社所在地: メキシコ・グアナファト州・レオン

・事業概要:精密インサート成形部品の設計、製造

# アテックス 概要

・社 名:株式会社アテックス

•本社所在地:大阪府東大阪市

・代 表 者:代表取締役 成岡 瑞尚

・事業概要:精密インサート成形部品の設計、製造

• U R L: http://www.atecs-corp.co.jp/

## ◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 <a href="https://www.nagase.co.jp/">https://www.nagase.co.jp/</a>

モビリティソリューションズ事業部 先進モビリティ部 TEL:090-7717-2915

<報道に関するお問い合わせ>

経営管理本部 コーポレートリレーション部 PR 課 TEL: 080-8828-8676